

仙台市議会だより

sendai city assembly

第178号
平成29年

第3回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp/

2017年(平成29年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



写真提供/SENDAI光のページェント実行委員会



2017 SENDAI 光のページェント

仙台の冬の風物詩としておなじみのSENDAI光のページェント。今年「みんなで灯す、心の明かり」をテーマに、12月8日(金)から12月31日(日)まで開催されます。期間中は、さまざまなイベントやイルミネーションが楽しめます。ぜひ、ご来場ください。

平成29年度補正予算を含む31件の議案等を可決

10/12	9/29	9/26 ~ 10/10	9/25	9/20 ~ 22	9/15 ・ 19	9/11
本会議	本会議	決算等審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決 ・ 意見書の採決 ほか	・ 人事案件 ・ 指定都市都道府県調整会議の構成員の選挙 ・ 決算等審査特別委員会委員長報告 ・ 常任委員会委員長報告 ・ 討論	・ 決算等議案の審査	・ 決算等議案以外の審査	・ 一般質問 22人 ・ 各調査特別委員の選任	・ 人事案件 ・ 代表質疑 6人	・ 決議の採決 ・ 調査特別委員会委員長報告 ・ 正副議長の選挙 ・ 各常任委員・議会運営委員の選任 ・ 議案の提案理由説明

平成29年第3回定例会
会期 9月11日



副議長
菊地 昭一



議長
斎藤 範夫

市民のみなさまへ

就任の「あいさつ」

私たちは、9月11日に開催された本会議において、それぞれ第55代議長ならびに第62代副議長に就任いたしました。地方自治体においては、首長と議会の議員はともに住民から直接選挙で選ばれる、二代表制を採用しています。本市議会は、市民のための二代表制を実現するため、首

長や市当局と一定の緊張関係を保ち、真摯な議論により慎重かつ的確な議案審議を行うとともに、政策条例等の立案にも積極的に取り組んでまいります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第3回定例会
今定例会では、平成28年度の決算を審査したほか、就任後初の定例会となった郡和子新市長の所信表明、いじめ問題をはじめ本市の諸課題について議論を展開しました。

また、初日に、北朝鮮による核実験や弾道ミサイル発射に対し断固として抗議する決議を、最終日に、大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件など3件の意見書を、いずれも全会一致で可決しました。

議員所属別派会

平成29年10月12日現在 ※定数55人、うち欠員3人

自由民主党	公明党仙台市議団	社民党仙台市議団
鈴木 勇治 橋本 啓一 跡部 薫 加藤 和彦 やしろ 美香 菊地 崇良 高橋 卓誠 渡辺 博 柿沼 敏 赤間 次彦 佐藤 昭彦 西澤 文 野田 啓文 高橋 次男 庄司 俊充 岡部 恒司 斎藤 恒夫 松本 由男 菅原 正和 わたなべ 心 佐々木	嶋中 貴志 鈴木 康 鎌田 行 小野寺 裕 小田島 久美子 菊地 昭一 佐藤 和子 佐々木 真由美 佐藤 幸雄 嵯峨 サダ子 花 則 彰 ふるくぼ 和子 高見 のり子 すげの 直子 庄司 あかり	辻 隆一 石川 建治 相沢 和紀 ひぐち のりこ 小 山 勇朗 アメニティー仙台 田村 稔 佐藤 わか子 村上 かずひこ 渡辺 敬信 沼沢 しんや

※会派構成が変更になりました。詳しくは8面をご覧ください。

みどりの会
平井 みどり

目次

市民のみなさまへ 定例会会期日程 会派別所属議員	1面
主な議案の紹介 会派別議案等賛否一覧表	2面
代表質疑	2・3面
一般質問 調査特別委員会委員長報告	4・5面
用語解説 次回定例会のお知らせ	5面
決算等審査特別委員会 傍聴のご案内	6・7面
新委員の紹介 常任委員会審議の概要 意見書・決議 会派構成変更のお知らせ	8面

主な議案の紹介

平成29年度補正予算
○(一般会計)主な補正項目

国が募集している地方版図柄入りナンバープレートについて、その導入に向けたデザイン作成や広報等を実施するもの

条例
○市税条例の一部を改正する条例
「地方税法」の改正を考慮し個人の市民税の所得割の税率を改定するとともに三輪以上の軽自動車に対する軽自動車税の税率の特例を定める等のもの

人事
○教育委員会の委員の任命
赤間 次彦
○監査委員の選任

会派別議案等賛否一覧表

※会派名・所属議員数は、議案を採決した時点のものです。会派構成変更の詳細については、8面をご覧ください。

議案	会派名 ()内は所属議員数					採決結果
	自由民主党	公明党 仙台市議員団	日本共産党 仙台市議員団	市民ファースト 仙台	アムニティー 仙台	
[]内は議案番号	(21)	(9)	(7)	(5)	(1)	
その他議案						
教育委員会の委員の任命に関する件[121]	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案						
決議第1号 北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成

議案等	会派名 ()内は所属議員数					採決結果
	自由民主党	公明党 仙台市議員団	日本共産党 仙台市議員団	市民ファースト 仙台	アムニティー 仙台	
[]内は議案番号	(21)	(9)	(6)	(5)	(1)	
一般会計歳入歳出[97] 特別会計歳入歳出[97] ・国民健康保険事業	○	○	×	○	○	認定
平成28年度決算						
特別会計歳入歳出[97] ・都市改造事業 ・公共用地先行取得事業 ・駐車場事業 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 ・後期高齢者医療事業	○	○	○	○	○	認定
企業会計 ・下水道事業[98] ・高速鉄道事業[100] ・ガス事業[102]	○	○	○	○	○	認定
自動車運送事業[99] ・水道事業[101] ・病院事業[103]	○	○	○	○	○	認定
補正予算案						
一般会計(第2号)[104]	○	○	○	○	○	可決
条例改正案						
市税条例[105]、介護保険条例[106]、手数料条例等[107]、市営住宅条例[108]、特別用途地区建築条例[109]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[110]、建築基準法の施行に関する条例[111]、学校条例[112]	○	○	○	○	○	可決
その他議案						
工事請負契約の締結に関する件[113~118]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[119]、市道路線の認定及び廃止に関する件[120]	○	○	○	○	○	可決
監査委員の選任に関する件[122]	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案等						
意見書第1号 大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件 意見書第2号 免税軽油制度の継続を求める件 意見書第3号 卸売市場法の見直しを丁寧に行うことを求める件	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

自由民主党

鈴木 勇治 議員

問 人口減少問題と地域活性化
地域の活性化と明るい未来につながる積極的な取り組みが必要だ。来るべき人口減少時代にどう対処していくのか、市長の基本的考えを伺う。

答 雇用創出、地域経済の強化、本市の強みを生かした交流人口の拡大、子育て支援や高齢者の元氣

問 いじめ防止条例策定と関連施策
市長は、いじめ防止条例の策定を重点政策として掲げているが、まずは学校と家庭、地域が連携して、いじめ防止のための具体的な施策を重点的に進めるべき。

答 いじめを許さないという意識の醸成と、自死事案の背景等を踏まえた効果的な取り組みの実践が必要である。市議会の調査特別委員会での議論、第三者機関である専門委員会等での調査などを踏まえて具体的な施策を進めつつ、条例策定について丁寧に検討していく。



いじめストップ・リーダー研修(会場：オーエンス泉岳自然ふれあい館)

その他の主な質疑項目
○スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充
○特別支援学校の設置について
○子育て世代包括支援センター
○市役所本庁舎の建て替えと音楽ホールの整備は共に不可欠
○交流人口の拡大と国際交流
○高齢者の生活を地域のさまざまな主体で支える仕組みづくりを
○介護人材の確保への対応

代表質疑

市民フォーラム台

岡本 あき子 議員

問 35人以下学級の実現を求める
教員の多忙化解消は喫緊の課題だ。個々の児童生徒と触れ合う時間を確保することは、いじめ防止対策としても効果が期待できる。35人以下学級を進める決意を伺う。

答 教員が丁寧に子どもたちと関わり合うことができる体制を構築すべきと考えており、課題を精査

問 経済性だけを求め、環境への配慮や環境コミュニケーションが不十分な仙台ハワーステーションについて、杜の都仙台の市長として、どう対応するのか伺う。

答 8月と9月に実施した緊急環境調査の結果を私から直接伝える場を設け、丁寧な住民対応を求めるとともに、「二酸化炭素削減への協力を強く要請していく。その他の主な質疑項目
○いじめ防止策を講じ、全ての子どもたちに居場所があり、「決して一人では無いよ」というメッセージが届く環境を望む
○市民協働の継承と現場主義の徹底



市内有数の大規模学校である富沢中学校

○休日保育のさらなる拡充を
○3歳以上児の受け皿として小規模保育事業の活用を
○中央卸売市場の老朽化対策と今後の経営戦略
○農食ビジネスにおけるブランド化と地産地消の取り組み
○行政サービスにAI(人工知能)の活用を
○生徒数の多い富沢中学校の今後の見直しと対応

社民党

辻 隆一 議員

問 市民協働でまちづくりを
市民協働によるまちづくりについて、どのように推進していくのか伺う。

答 前市長から受け継いだ市民協働を市政運営の柱に据えることが重要。市民の力を結集し魅力あるまちをつくりあげていきたい。

問 「若者の育成」について

問 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

答 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

問 公共交通の責務と地域交通

問 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

答 市民の足を守り、移動する権利を保障する観点から、バス事業は公営事業として存続させるべきではないか。

問 公共交通の責務と地域交通



まちづくり専門家派遣制度を活用した地域交通の在り方の検討会(燕沢地区)

日本共産党

嵯峨 サダ子 議員

問 本市が直面しているいじめ問題の対応を考えると、まずは急いで中学校の2〜3年生を対象にして35人以下学級を行ってはどうか伺う。

答 教員の確保の問題、教室の増加に対応するための施設改修、それに伴う費用・財源の課題がある。これらの課題を精査し、将来

問 試験運転中の石炭火力発電所・仙台ハワーステーションについて、市は2012年11月時点ですでに仙台港への立地を知っていた。本来、立地が検討された時点で環境アセスメントの対象にすべきだった。このような前市政の失政を反省し、仙台ハワーステーションの本格稼働を阻止するために全力をあげるべきだが市長に伺う。

答 市民の安全と安心を預かる者として、できる限りの対応をしていきたいと考える。10月の本格稼働前に事業者と直接会う場を設け、事業者が独自に測定した排出



環境悪化や市民の健康への影響が懸念されている石炭火力発電所

ガス濃度の定期的な公表や丁寧な住民対応の推進などを求めている。杜の都の環境を守り、後世に向けて継承していくという108万市民の願いをしっかりと事業者に伝えていきたい。

その他の主な質疑項目
○仙台版奨学金制度は給付型に
○保育士の処遇改善と人材確保を
○長雨による農作物被害への対策
○復興計画の不十分な点の検証を

公明党

嶋中 貴志 議員

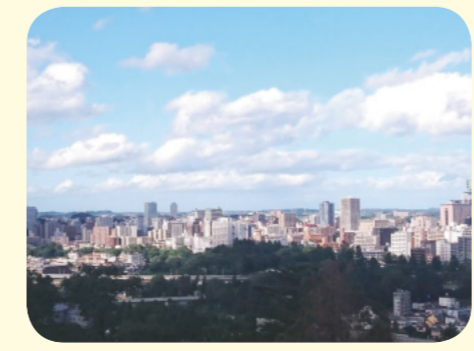
問 仙台市の目指すべき道について
市長は、所信表明の中で、決意と3つの基本的な考え方を述べているが、仙台市の進むべき道について、市長に伺う。

答 変革期にあつて、魅力ある都市づくりを進めるためには、目指すべき目標を掲げ、市民の皆さまと共有することが重要である。今後、議会における議論なども十分

問 東日本大震災から6年半が経過したが、震災を風化させないために、どうすべきであると考えられているか伺う。

答 震災メモリアル施設や震災遺構を活用した取り組みはもとより、市民の皆さまによる伝承の取り組みなどを通じ、震災の経験や教訓、被災地の思いが地域の中でしっかりと共有されていくことが肝要である。将来再び起こり得る災害に備え、震災の経験や教訓が着実に継承されていくよう、引き続き取り組んでいきたい。

その他の主な質疑項目



市政推進のため、目指すべき目標を明確に

分に踏まえながら、中・長期の目標や施策の方向性について検討していきたい。

問 震災の風化にあらがう取り組みについて

答 東日本大震災から6年半が経過したが、震災を風化させないために、どうすべきであると考えられているか伺う。

問 議会対応と創例主義

答 議会対応と創例主義
○バス事業の5カ年の経営改善計画について
○教育委員会の機能強化について
○石炭火力発電所に対する基本的な考え方
○選挙公約の仙台版「ネッポラ」とは
○本庁舎建て替え、音楽ホール、中心部メモリアル施設整備
○子どもの視野を世界へ広げるパスポルト取得助成事業創設

市民ファースト台

柳橋 邦彦 議員

問 市長の政治的責務について
市長は、行政職員の中にあつては一人の政治家である。市民の意見と生活とを政治はよく聞き分け、市長にはそれらを取りまとめ、方向性を定める大きな仕事があると思われるが、伺う。

答 市長の職とは、108万市民の負託を受け、市政のかじ取りという重責を担うことが基本とな

問 災害対応法制の見直しについて
災害対応法制の見直しについては、今もって災害対策基本法も災害救助法も知事の権限下にある指定都市市長に下りていない。見直しについて、市長の力量を発揮してもらいたいが、いかがか。

答 東日本大震災で課題となつた災害救助法の権限の在り方は、内閣府の実務検討会で議論が進み知事と市長の合意があつた場合に権限を移譲する「合意方式」の提



仙台・宮城観光PRキャラクターむすび丸とレスキューまさむね君

案など新たな動きもある。今後は、引き続き他の指定都市はもとより議会の協力も頂きながら国への働きかけを行うなど、権限移譲の早期実現に向けて取り組みを加速していく。

その他の主な質疑項目
○「創例主義」について
○音楽ホール整備に係る県との関係性について
○県知事との関係構築

決算等審査特別委員会

本委員会は、議会議決の監督委員を除く全議員で構成され、委員は所属党派の議員数に応じた持ち時間内で、各分科会および全体会で一問一答形式で質疑を行います。

番丁岩切線に渋滞や歩行者滞留を多く発生させている。早期の高架化等、対策を講ずるべき。将来には立体交差が必要。

国策戦略特区活用について、事業者の積極的参加を促す取り組みを求める。

読み書きに困難さがある発達障害児児童生徒への学習支援

東西線ハスのりつき時刻表、バス路線東和町線の延伸

自由民主党

佐々木 心 委員

(仮称)青葉障害者福祉センター建設について、地域の方々や障害者団体等と連携して進めることを求める。

地域住民や障害者団体等の意見やアイデアを、基本構想に反映していただきたい。

中学校道徳教科書には国や郷土を愛する態度、国際理解に資するものを。

市民フォーラム仙台

佐藤 わか子 委員

不登校対策としての予防・早期介入の取り組みを伺う。

不登校の組織的な未然防止対策の推進を図りたい。

日本共産党

ふるくぼ 和子 委員

就学援助制度の入学準備金は文科省の通知どおりに小中学校入学前支給とすべき。

JR貨物駅の岩切地区移転に伴う渋滞等環境悪化の問題解決と住民説明会の複数回開催を県とJR貨物へ求めよ。

公私立保育所廃止民営化で保護者の負担の増加や子ども

幼稚園への幼児教育施設運営費補助金等の増額を

宮城県道八幡線への地域要望

農地、農業用施設は21箇所が復旧未了であり、年度内完了を目標に努力していく。

本市中高生がもっと試合ができるよう、楽天野球団への強い働きかけを求める。

子どもたちの憧れの球場、Koboパーク宮城

社民党

相沢 和紀 委員

小・中学校の屋内運動場の老朽化への対応と床沈下を

障害者差別解消条例は市民の認知度が低いと考える。

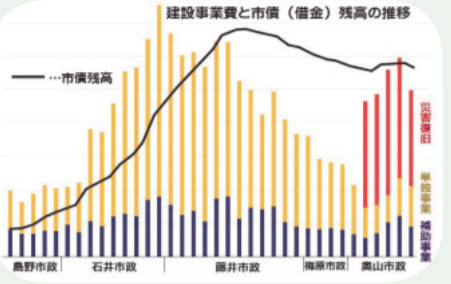
市民ファースト仙台

柳橋 邦彦 委員

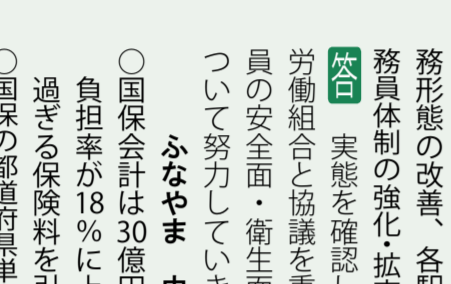
週末仙台は非常に秀逸なキャッチフレーズの情報誌だ。

地方創生交付金対象事業の地元企業発注率向上のため、契約手法の工夫、検討を

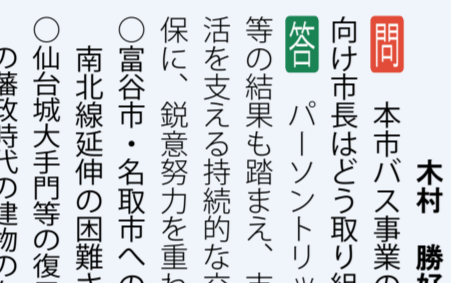
市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。



建設事業費の増加に伴い増えている市債残高



国保の都道府県単位化後も市の独自減免の継続



市債現在の推移

平成28年度 特別会計決算の収支状況の表



平成28年度 一般会計決算の収支状況の表

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

福祉予算が増えることで市債(借金)は増えるのか

公営化した公立保育所の定員数は1213人、公立を維持しながら民間が新たに整備すれば待機児童は解消できた

週末仙台は非常に秀逸なキャッチフレーズの情報誌だ。

障害者差別解消条例は市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

中小企業の人材不足への対応

防煙・禁煙・分煙のまちづくりに関する事業の取り組みと成果

週末仙台は非常に秀逸なキャッチフレーズの情報誌だ。

障害者差別解消条例は市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

地域の防災力維持に消防団員の役割は重要。

家庭学習ノート仙台の活用成果と家庭での取り組み方法

週末仙台は非常に秀逸なキャッチフレーズの情報誌だ。

障害者差別解消条例は市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

海岸公園野球場は植栽計画を見直し、選手のウォーミングアップの場所確保を。

都市計画道路宮沢白石線浦田工区を進捗状況は。

週末仙台は非常に秀逸なキャッチフレーズの情報誌だ。

障害者差別解消条例は市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市民の認知度が低いと考える。

公営住宅が果たしてきた役割

熱エネルギー有効活用補助事業の二酸化炭素削減効果

環境局

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。

市議会を傍聴してみませんか

週末仙台

市民ファースト仙台

市議会だより

市議会を傍聴してみませんか

週末仙台

市民ファースト仙台

市議会だより

新委員の紹介

平成29年10月12日現在
(◎委員長 ○副委員長)

総務財政委員会

所管 危機管理室
総務局
まちづくり政策局
財政局
その他

- ◎菊地 崇良
- 佐藤 和彦
- 柳 邦彦
- 渡辺 博
- 佐藤 わか子
- 相沢 和紀
- 斎藤 範夫
- 佐藤 正昭
- 花木 則彰
- 小田島 久美子
- 高橋 卓誠

市民教育委員会

所管 市民局
消防局
教育委員会

- ◎加藤 和彦
- 佐々木 真由美
- 辻 隆一
- 鈴木 勇治
- 平井 みどり
- 鈴木 広康
- 安孫子 雅浩
- ふるくぼ 和子
- わたなべ 拓
- 渡辺 敬信

健康福祉委員会

所管 健康福祉局
子供未来局
市立病院

- ◎鎌田 城行
- 松本 由男
- 柿沼 敏万
- 小野寺 利裕
- 高見 のり子
- 石川 建治
- 跡部 薫
- 小野寺 健
- 沼沢 しんや
- 庄司 あかり

経済環境委員会

所管 環境局
経済局
文化観光局
農業委員会
ガス局

- ◎加藤 けんいち
- 菅原 正和
- 小山 勇朗
- 嵯峨 サダ子
- 庄司 俊充
- 田村 稔
- 西澤 啓文
- 赤間 次彦
- 嶋中 貴志
- 橋本 啓一

都市整備建設委員会

所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

- ◎やししろ 美香
- 佐々木 次男
- 高橋 昭一
- 菊地 昭好
- 木村 勝好
- 村上 かずひこ
- ひぐち のりこ
- 岡部 恒司
- 野田 恒譲
- 佐藤 幸雄
- すげの 直子

交通政策調査特別委員会

少子高齢化社会に対応した利便性の高い公共交通体系による、持続可能なまちづくりの実現に向けた交通政策を推進することを目的とする。

- ◎庄司 俊充
- 安孫子 雅一
- 辻 隆裕
- 小野寺 利裕
- 高見 のり子
- 赤間 次彦
- 松本 由男
- 佐藤 和子
- 菅原 正和
- 渡辺 敬信
- 庄司 あかり

地域経済活性化調査特別委員会

地域資源の活用やコンベンションの誘致による交流人口の拡大など、都市の魅力や活力を高めることにより、雇用拡大をはじめとする地域経済の活性化を図ることを目的とする。

- ◎鈴木 広康
- 加藤 和彦
- 柳 邦彦
- 高橋 次男
- 嵯峨 サダ子
- ひぐち のりこ
- 嶋中 貴志
- やししろ 美香
- わたなべ 拓
- 沼沢 しんや

防災・減災推進調査特別委員会

東日本大震災の記憶を風化させない取り組みと仙台市地域防災計画に基づき、市民が参加する地域の防災・減災力の強化に向けた取り組みを推進していくことを目的とする。

- ◎西澤 啓文
- 佐々木 真由美
- 鈴木 勇治
- 佐藤 わか子
- 石川 建治
- 岡部 恒司
- ふるくぼ 和子
- 菊地 崇良
- 佐藤 幸雄
- 加藤 けんいち
- 高橋 卓誠

子育て環境調査特別委員会

人口減少と少子化に対応し、次代の社会を担う子どもたちが、豊かな人間性と能力をばぐくみ、健やかに育つことのできる地域社会の形成に資することを目的とする。

- ◎小野寺 健
- 跡部 薫
- 小山 勇朗
- 斎藤 範夫
- 平井 みどり
- 野田 久美子
- 小田島 譲
- 鎌田 直行
- すげの 心
- 佐々木 心

新たな本庁舎・議会棟の整備調査特別委員会

本庁舎・議会棟の更新に関する取り組みの推進に資することを目的とする。

- ◎渡辺 啓博
- 橋本 敏一
- 柿沼 昭一
- 菊地 昭好
- 木村 勝好
- 相沢 和勝
- 田村 和紀
- 村上 かずひこ
- 佐藤 正昭
- 花木 則彰

議会運営委員会

所管 議会運営に
関する事項

- ◎野田 譲
- 小田島 久美子
- 小野寺 利裕
- ひぐち のりこ
- 跡部 薫
- 菊地 崇良
- 加藤 けんいち
- すげの 直子
- わたなべ 拓
- 佐々木 心
- 渡辺 敬信

広報委員会

所管 議会広報に
関する事項

- ◎やししろ 美香
- 佐藤 幸雄
- 高橋 卓誠
- 佐々木 真由美
- 庄司 あかり
- 相沢 和紀
- 沼沢 しんや
- 小野寺 健

常任委員会 審議の概要

平成29年9月25日開催

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。

また、各議案名は、2面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。「○」は付託議案に対する質疑項目「・」はその他の報告事項等

健康福祉委員会

(第104・106・107号)

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○私立保育所への助成費について
・子ども食堂の活動への支援
・大災害時における福祉サービス事業所の事業継続計画について
・待機児童解消の対策について

経済環境委員会

(第104・113・114・118号)

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○家庭ごみ等指定袋の取扱販売店数および販売店の配送体制
○債務負担行為の補正理由
○指定袋の有料化による手数料収入の用途と新規拡充施策

都市整備建設委員会

(第108・111・115・116・119・120号)

付託された8議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
・水道料金および下水道使用料の支払いにおけるクレジットカード決済サービスの開始とその申し込み状況
・道路パトロールについて

市民教育委員会

(第104・112・117号)

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○高校授業料の無償化について
○来年度以降の市立高校授業料等の被災者減免の取り扱い
○錦ヶ丘中学校へ通学する生徒数の見込みと将来推計

意見書

- 第1号 大規模災害時の法制度に関する抜本的な見直しを求める件
 - 第2号 免税軽油制度の継続を求める件
 - 第3号 卸売市場法の見直しを丁寧に行うことを求める件
- 可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

決議

第1号 北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件

会派構成変更のお知らせ

8月22日に「市民ファースト仙台」が結成、「民進党」および「輝く仙台」が解散しました。
9月30日にふなやま由美議員が辞職しました。
10月10日に岡本あき子議員と伊藤ゆうた議員が辞職しました。同日に「みどりの会」が結成、「市民フォーラム仙台」が解散しました。
これらのことにより、10月12日現在の会派構成は1面のとおりとなりました。